



# 浅中十ウ

## 72日間の1学期が終了しました

### <1学期終業式 校長先生の話>

72日間の1学期も本日で終了です。大きな事故もなく、1学期の活動を無事終了することができました。コロナ禍での生活も続いています。落ち着いた学校生活を送ることができ、皆さんの協力に感謝します。

特に、3年生が最上級生であることを自覚し、過ごしやすい学校づくりに貢献しました。2年生は、先輩としての自覚が生れ、頑張る姿が多く見られました。生徒会や部活動など、浅羽中学校を任せられる存在に成長しました。今後、さらなる成長が楽しみです。1年生は、明るく元気に、そしてけじめを付けて生活を送ることができました。小学校から中学校への節目を生かし、児童から浅羽中の生徒に成長できました。

また、修学旅行は延期しましたが、大きな行事の一つ、体育大会を実施することができました。昨年度中止となった部活動の大会やコンクールも実施され、3年生が中心となり、学校の代表として活躍し、多くの成果を残すことができました。たくさんの笑顔や必死の姿を見ることができ、私も、応援することで幸せな時間を過ごすことができました。



これからも、コロナ禍、仮設校舎での生活は続きますが、健康や安全に留意しながら、一人一人を大事にする学校に、そして、主体的な学びを大切にしていきたいと思います。

さて、校長室前の廊下は「狭き門より入れ」に変えました。意味は分かりますか。

明日から35日間の夏休みです。オリンピックやパラリンピックが開催され、TV等を通じて、世界最高の技を観戦したり日本の選手を応援したりして驚きや感動を覚えることでしょう。他にも、個人的に楽しみなことや頑張りたいことがたくさんあると思います。

時間は十分あります。2学期の始業式には、こんなことを頑張ったよ、こんな経験ができたよ、ここが成長できたよ、と笑顔で報告できるものがたくさんあるといいですね。

ついつい、だらだらと、TVやゲーム三昧で、気がついたら夏休みが終わってしまった、「何をしていたんだろう？」と後悔ばかりにならないよう過ごしたいものです。

『暗いと不平を言うよりも進んで灯かりをつけましょう』は、「心のともしび運動」のスローガンです。言葉通りにとれば、例えば、朝教室に入り、「暗いなあ〜」と思ったときに、「誰か電気つけて!」とか、「なんで暗いのに誰も電気つけないよ」ではなく、「気付いた自分が、みんなのために電気のスイッチを入れなきゃ!」ということでしょうか。

私たちは、思うようにいかないと不平不満を言ったり、失敗したとき他人の責任にしてしまったりすることがあります。マザー・テレサの言葉です。「暗いと不平を言うよりも あなたが進んで灯かりをつけなさい。誰かがやるだろうということは、誰もやらないということを知りなさい。」

夏休みは、学校生活のような時間割はありません。誘惑に負けて、ただただ過ごしても、注意してくれる先生はいません。中学生は自立のとき、誰かに頼ることなく、自ら進んで自分を鍛える35日間にしてほしいと思います。



「しあわせは いつも じぶんの ところが きめる」、何をすべきか、自分でよし悪しの判断をして、進んで行動しましょう。そして、その責任も自分で取るのです。

幸せな35日間になるのか、それとも…、自分で自分を幸せにできるといいですね。2学期始業式での笑顔を楽しみにしています。以上で、終業式の話を終わります。

## 《第1回資源回収の報告》 6月12日(土)



PTA 資源回収に御協力いただきありがとうございました。  
収益金が次のようになりましたので、御報告いたします。

新聞紙：24,580kg	ダンボール：4,320kg	牛乳パック：160kg	雑誌：9,770kg
古紙：1,590kg	<b>合計：40,420kg</b>	<b>金額：161,194円</b>	

収益金につきましては、生徒の諸活動費として活用させていただきます。  
次回は、11月27日(土)です。御協力をお願いいたします。

## 《通学路安全点検》 7月8日(木)～13日(火)



通学路の安全点検への御協力いただきありがとうございました。

生徒や保護者が危険だと感じた箇所については、市教育委員会へ報告するとともに、今後、各自治会連合会長様へも報告し改善が図られるよう働きかけていきます。

保護者の皆様も、各自治会へお伝えいただける場があるようでしたら、改善を求める御意見を挙げていただければと思います。全ての危険箇所がすぐには改善できませんので、御家庭でも危険だと感じた場所では注意をして登下校するように生徒に話して下さい。

## 《学校公開日》 6月28日(月)・29日(火)・7月2日(金)

各学年別での学校公開・進路講座を開催しました。

学校公開では、参観中の「密」を防ぐために、各小学校区別に参観時間を設定したり、教室での参観する保護者の人数に制限をしたりして行いました。

進路講座では、座席の間隔を可能な限りとり開催しましたので、座席によってはスクリーンが見えにくい部分もあったかと思えます。今後も安全・安心に学校行事が開催できるよう計画していきますので、御理解、御協力をお願いいたします。

